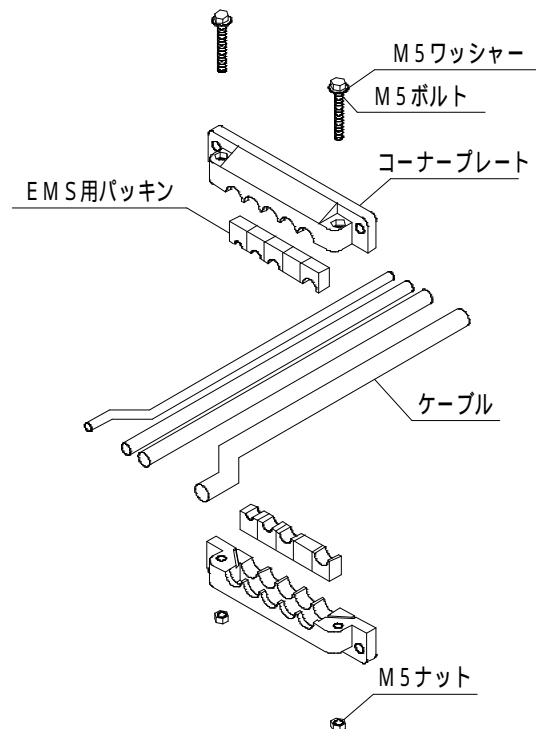


ケイランド EMS5、EMS10 及び EMS15 の施工は下記の要領で行って下さい。

1. ケイランド EMS5 の部品構成

図1 EMS5 部品構成



2. EMS5 組立方法

コ-ナ-プレートの溝に EMS 用パッキンを入れます。
 パッキンの R 部にケーブルを通し、上下からはさみます。
 M5 ナットをコーナープレートの六角溝部に入れます。
 M5 ボルトにワッシャーをいれ、M5 ナットを入れたコーナープレートの反対側の六角溝部から通し手で軽く締めます。
 スパナでコーナープレートの合せ目の隙間が見えなくなるまで締付けます。

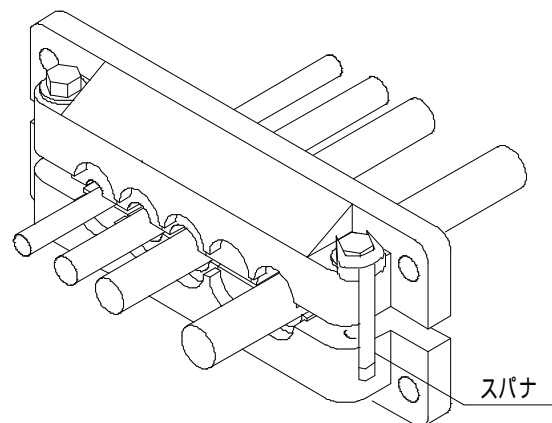


図2 EMS5 の組立方法

3. ケイグラント EMS10 及び EMS15 の部品構成

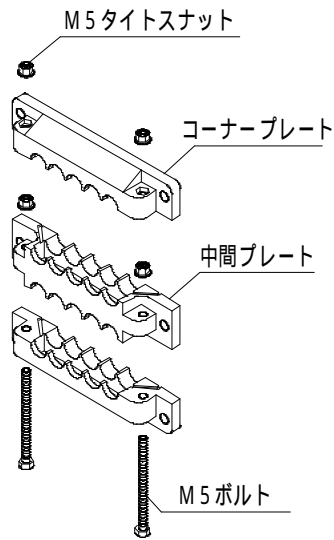


図3 EMS10 部品構成

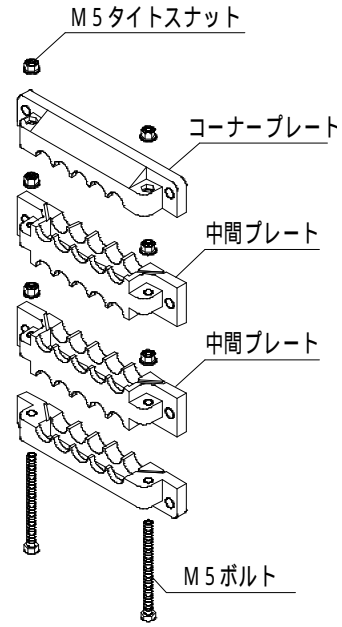


図4 EMS15 部品構成

4. EMS10 及び EMS15 の組立方法

コーナープレート及び中間プレートの溝に EMS 用パッキンを入れます。
 M5 ボルトをコーナープレートの六角溝部に入れます。(ボルトの頭が溝部に沈むようにいれます。)
 コーナープレートと中間プレートのパッキン R 部にケーブルを通し、上下からはさみます。
 M5 タイトスナットを M5 ボルトに取付けます。
 スパナでコーナープレートと中間プレートの隙間が見えなくなるまで締付けます。(図5左側参照)
 (EMS15 の場合、中間プレートをもう1段設置するので ~ の手順を繰り返します。)
 中間プレートとコーナープレートのパッキン R 部にケーブルを通し、上下からはさみます。
 M5 タイトスナットを M5 ボルトに取付けます。
 スパナで中間プレートとコーナープレートの隙間が見えなくなるまで締付けます。(図5右側参照)

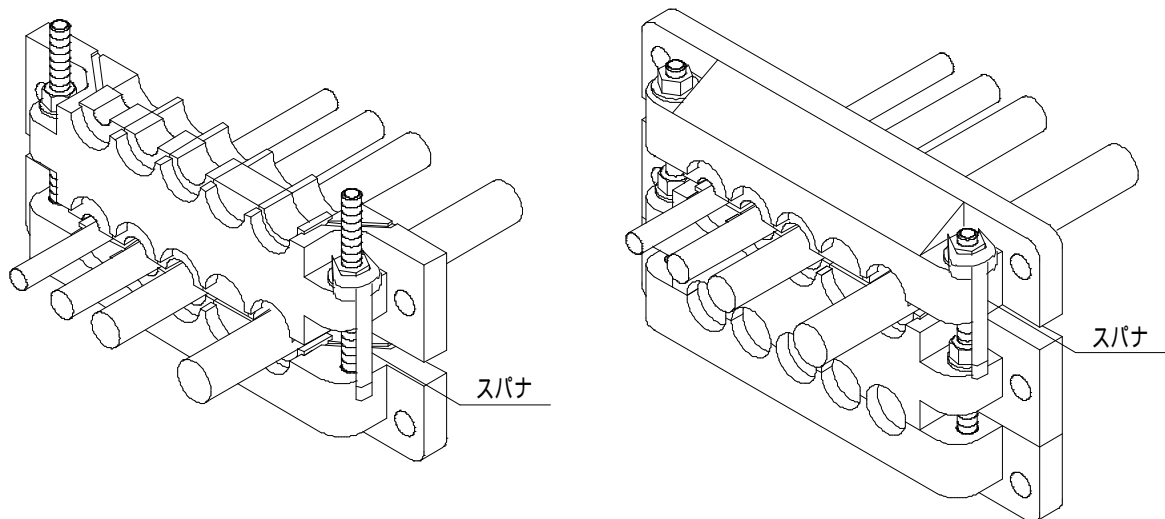


図5 EMS10 の組立方

5.EMS5、EMS10 及び EMS15 をボックス・機器などに取付けます。

ボックスに開口を開けます。(開口寸法及び取付け穴位置はカタログ又は納入仕様書を参照して下さい。)

四角部の開口にケーブルを通します。

M6 キャップスクリューにM6 ワッシャーを入れ、コーナプレートを取付け穴に入れます。

開口の取付け穴にボルトを通し、M6 ナットを締め付けます。(図 6 参照)

別売の防水用パッキン (KGPA401) 及び袋ナット (KGPA402) を使用する場合は、M6 キャップスクリューを締め付けトルク 5.0 ~ 5.5N・m で締め付けて下さい。

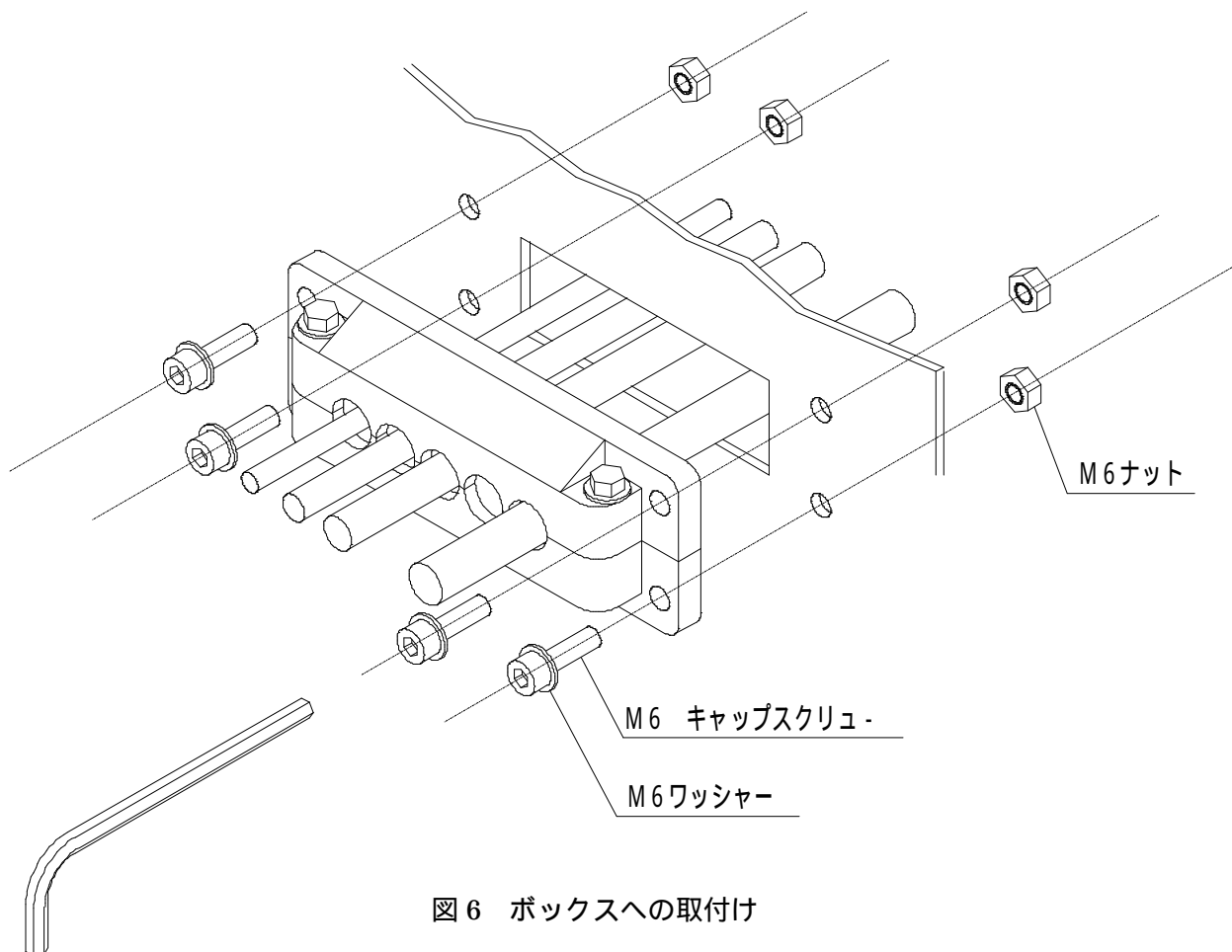


図 6 ボックスへの取付け

- ・ ケーブルに負荷がかかる、クーラント液が直接当たる、ボックス板厚が薄いなど使用条件が過酷な場合や不具合が生じる恐れがある場合には、別途相談下さい。